

コース番号	A-B1	提供企業・団体名	読売新聞 大阪本社			
プログラム名	新聞活用講座		実施場所	教室・集会室・視聴覚教室等		
<p>日本の若者の読解力低下が大きな話題になっています。SNSで短文のやりとりが増え、長い文章の読み書きをしなくなったのが原因のひとつと言われています。新聞を楽しく学習に生かすことで、長文を読み解く力がつくとともに、時事問題への関心が高まります。</p> <p>取材、編集経験豊富な記者が講師を務めます。教職員・保護者を対象に、短時間で新聞から情報を集める方法、わかりやすく伝わりやすい文章術、情報リテラシーとは、などの内容でお話できます。授業のまとめ新聞や学級新聞作りのアドバイスもいたします。</p>	対象	子ども・大人 (小学校高学年～)	定員	10名以上 (応相談)		
	所要時間	45～60分 (応相談)	必要経費	教材費(1名) 150円～370円 ※内容により異なります。ご相談ください		
	準備物	プロジェクター、スクリーン(テレビモニター可)、延長コード				
	その他	平日午後1時～午後5時の間で実施				

コース番号	A-B2	提供企業・団体名	産経新聞 大阪本社			
プログラム名	新聞記者が教える 伝わる表現力講座		実施場所	室内		
<p>新学習指導要領の実施により、学校教育で新聞を使う必要性が生じた今、教職員(PTAなど保護者も可、また中高生向けも可)に向けて、新聞の情報の読み解き方、情報の整理の仕方、記事の書き方を生かした「人に伝わる文章」作成法を、現役の新聞記者がレクチャーします。</p> <p>伝えたい内容を明確に示し、読み手に「ささる」、文章を書く力をつけることは、ひいては、伝えたいことを的確に発表したり、プレゼンテーションしたりできる「表現力」強化にもつながります。</p>	対象	大人 (教職員やPTA) ※中・高校生可	定員	10名～20名 中・高校生の場合、 クラス単位可		
	所要時間	約90分 (応相談)	必要経費	教材費(1名) 120円 ※中高生は要相談		
	準備物	プロジェクター、スクリーン(大型テレビモニターなど)				
	その他					

コース番号	A-B3	提供企業・団体名	堺経営ラボ And Next			
プログラム名	アクティブ・ブック・ダイアログ		実施場所	室内(受講者分の机と椅子が必要)		
<p>アクティブ・ブック・ダイアログ®は、読書が苦手な人も、本が大好きな人も、短時間で読みたい本を読むことができる全く新しい読書手法です。 出所: 一般社団法人アクティブ・ブック・ダイアログ協会</p> <p>実施方法は以下の2つからお選びください。 ①1冊の本をグループで分担して読んでまとめ、発表し、共有する。 ②グループ全員が同じ書籍を準備して自分のパートを同時に読んでまとめ、発表し、共有する。</p> <p>気づきを深め、対話をするというプロセスを通して、著者が伝えようとすることを深く理解でき、能動的な気づきや学びを得ることができます。</p>	対象	子ども～大人 (中学生以上)	定員	10名程度		
	所要時間	60～180分 (応相談)	必要経費	無料 (書籍を講師が手配する場合、実費)		
	準備物	ホワイトボードまたは黒板、コピー用紙(A4、B5)、テープまたはマグネットなど				
	その他	講座で使用する書籍については申込者にてご準備いただくか、講師の方で手配(実費)も可能です。				

コース 番号	A-B4	提供企業・団体名	堺経営ラボ And Next			
プログラム名	お掃除・お片付けのコツから PDCAを学ぶ		実施 場所	教室・体育館		
<p>何かにつけて、物事を段取り良く進められる人が周りにいませんか？</p> <p>その理由は、すべてにおいて計画→実行→振り返りの思考法を取り入れているからです。</p> <p>毎日しているお掃除やお片付けの秘密やコツを知ることから、「計画⇒準備⇒実行⇒振り返り」というもっとも身近なプロジェクト管理思考法を学びましょう。</p>	対 象	子ども～大人 (小学生以上)	定 員	15名以上		
	所要 時間	45～60分	必要 経費	無料		
	準備物	延長ケーブル(要電源)、プロジェクター、スクリーン (または大型モニター)、ホワイトボードまたは黒板など				
	その他					